

1年 言語の習得 (MYP2 Language Acquisition) 【外国語：4単位】

科目のねらい

MYP「言語習得」の指導と学習のねらいは、以下を達成することです。

- ・ 母語と自己の文化的遺産を維持しながら、付加言語に習熟する。
- ・ 多様な言語と文化的遺産に対する敬意と理解を身につける。
- ・ さらなる言語学習、また学習、就労、余暇などさまざまな実際の場面や、多様な受け手と目的に対応するために必要なコミュニケーションスキルを身につける。
- ・ マルチメディアやさまざまなコミュニケーションの伝達様式などの幅広い学習ツールを使用してマルチリテラシーのスキルを身につける。
- ・ さまざまな文学テキストおよび非文学テキストを鑑賞できるようになり、批判的かつ創造的な方法で意味の構築と解釈ができるようになる。
- ・ 思考、振り返り、自己表現、および他の科目の学習のための原動力として言語を認識、活用し、読み書きの能力を向上させるツールとしても活用できるようになる。
- ・ 言語の本質と、言語的、文化的、社会的要素から成る言語学習のプロセスを理解することができるようになる。
- ・ 言語が使用されているコミュニティの文化的特徴を理解できるようになる。
- ・ 自己の文化や異なる文化をもつ人のものの見方への意識と理解を養うことで、自己やその他のコミュニティへの参加と行動につながる。
- ・ 言語学習への興味、探究、および生涯にわたる関心、また言語の習得における喜びを養う。

目標および評価基準

MYP 評価観点 初級 第1～2段階	
聞くこと	A : i. 広範囲にわたる実際に則したシンプルなテキストにおける明示的および暗示的な情報(事実や意見、および裏づけとなる詳細)を特定できる。
	ii. 広範囲にわたる実際に則したシンプルなテキストにおいて表現技法を分析できる。
	iii. 広範囲にわたる実際に則したシンプルなテキスト間のつながりを分析できる。
読むこと	B : i. 広範囲にわたる実際に則したシンプルなテキストにおける明示的および暗示的な情報(事実や意見、および裏づけとなる詳細)を特定できる。
	ii. 広範囲にわたる実際に則したシンプルなテキストにおいて表現技法を分析できる。
	iii. 広範囲にわたる実際に則したシンプルなテキスト間のつながりを分析できる。
話すこと	C : i. 広範囲の語彙を使用できる。
	ii. 広範囲の文法構造をたいてい正確に使用できる。
	iii. 明確な発音と抑揚を用いてわかりやすく話せる。
	iv. 必要なすべて、またはほぼすべての情報を明確かつ効果的に伝達できる。
書くこと	D : i. 広範囲の語彙を使用できる。
	ii. 広範囲の文法構造をたいてい正確に使用できる。
	iii. 広範囲にわたるシンプルな接続表現を使用して、的確な形式で効果的にわかりやすく情報を整理できる。
	iv. 文脈に合うように、受け手と目的をはっきりと意識したうえで必要なすべての情報を伝達できる。

※ねらい・目標の記述は、IBO発行の「MYP Language Acquisition Guide」に基づいています。

関連概念 (言語習得の学習を通して、生徒は以下の概念についても考えます)

初級 第1-2段階	受け手	表現方法	機能	メッセージ	発音	構造
	文脈	形式	意味	パターン	目的	言葉の選択

年間計画

時期	ユニット	1. 重要概念 2. グローバルな文脈 3. ATL	学習内容・教材等	総括的評価課題のMYP評価観点（【 】内）および課題概要と評価方法	1. 学習指導要領観点との対応 2. 道徳内容項目とのつながり
前期 (4月～9月)	1	1. コミュニケーション 2. 個人的・文化的表現 3. コミュニケーションスキル 批判的思考スキル	「Nice to Meet You」 学習指導要領との関連性【2内容〔知識及び技能〕より】 ア 音声（ア）現代の標準的な発音（ウ）語や句、文における基本的な強勢 ウ 語、連語及び慣用表現（ア）単語（自己他己紹介に関わる語彙〔年齢、月日、学校、家族、好きなこと、食べ物、スポーツ、趣味、教科、得意なこと、苦手なこと等〕、状態を表す形容詞、接続表現）（ウ）慣用表現 エ 文、文構造及び文法事項（イ）文構造 a) 主語＋動詞＋補語 b) 主語＋動詞＋目的語 c) の動名詞 / to 不定詞 (like to.../ like ...ing) d) 句読法 e) 手紙の形式（ウ）文法事項 a) be 動詞 b) 1人称/3人称 c) 一般動詞/ be 動詞の時制(現在形) d) 疑問詞 e) 命令文 Let's	「筆記テスト」【B】 文通相手からの手紙を読み、その内容について理解し、自分の考えを述べ、知識・理解を評価する。 「口頭テスト」【C】 インタビュー形式で自己紹介および他己紹介をペアで行う。 「筆記テスト」【D】 文通相手に手紙の返信を書く。	1. ①知識/技能 -B ②思考/判断/表現 -D ③主体的に学習に取り組む態度 -C 2. B-7 B-8
	2	1. 文化 2. アイデンティティと関係性 3. コミュニケーションスキル 自己管理スキル	「My Day」 学習指導要領との関連性【2内容〔知識及び技能〕より】 ア 音声（イ）語と語の連結による音変化（エ）文における基本的なイントネーション（オ）文における基本的な区切り ウ 語、連語及び慣用表現（ア）単語（日常生活や学校生活に関わる語彙、接続表現〔before / after〕、感情を表す形容詞、頻度を表す副詞）（イ）連語（ウ）慣用表現（have lunch など） エ 文、文構造及び文法事項（ア）重文、複文（イ）文構造 a) 主語＋動詞＋補語（ウ）文法事項 a) 時間に関する前置詞 b) 交通手段に関する前置詞 c) 文と文をつなぐ接続表現	「筆記テスト」【A】 画像つきの音声視聴し、その内容について理解し、自分の考えを述べる。 「筆記テスト」【B】 日常生活に関する英文を読み、その内容について理解し、自分の考えを述べる。 「口頭テスト」【C】 スピーチ形式で自分と他国の生徒の日常生活について紹介する。	1. ①知識/技能 -A ②思考/判断/表現 -B ③主体的に学習に取り組む態度 -C 2. A-2 B-9
後期 (10月～3月)	3	1. つながり 2. アイデンティティとつながり 3. コミュニケーションスキル メディアリテラシスキル	「My Town」 学習指導要領との関連性【2内容〔知識及び技能〕より】 ア 音声（ウ）語や句、文における基本的な強勢 ウ 語、連語及び慣用表現（ア）単語（主に場所に関するもの〔道案内、勤める方法〕、場所を修飾する形容詞、形容詞を修飾する副詞、文をつなぐ接続表現）（イ）連語（主に道案内に関わるもの）（ウ）慣用表現 get on, take the bus など エ 文、文構造及び文法事項（ア）文 重文、複文（イ）文構造 主語＋動詞＋補語（ウ）文法事項 a) 場所に関する前置詞 b) 助動詞 (can, should) c) 代名詞 (目的格 / 所有格) d) 感嘆文 e) look (sound / taste / smell / feel / get / become) +形容詞 f) 場所に関する冠詞 g) There is (are) ... h) 丁寧な表現	「筆記テスト」【A】 画像つきの音声視聴し、その内容について理解し、自分の考えを述べる。 「筆記テスト」【D】 札幌の魅力を紹介する文を書く。	1. ①知識/技能 -D ②思考/判断/表現 -A 2. C-16 C-18
	4	1. コミュニケーション 2. 空間的および時間的位置づけ 3. コミュニケーションスキル 転移スキル	「My Story」 学習指導要領との関連性【2内容〔知識及び技能〕より】 ア 音声（エ）文における基本的なイントネーション（オ）文における基本的な区切り ウ 語、連語及び慣用表現（ア）単語（規則・不規則動詞の過去形、時を表す接続表現〔When-〕等） エ 文、文構造及び文法事項（ア）文 複文（イ）文構造 a) 主語＋動詞＋補語 b) 主語＋動詞＋目的語（ウ）文法事項 a) 現在進行形 b) 過去形 (be 動詞) c) 過去進行形 d) 過去形 (一般動詞 / 規則変化) e) 過去形 (一般動詞 / 不規則変化) f) 接続表現 when	「口頭テスト」【C】 海外に住むバディ生徒からのビデオレターに返信をする。	1. ①知識/技能 -C ③主体的に学習に取り組む態度 -C 2. A-3 D-22